



中国語で「故郷」を練習!!

中国からいらした T さんの入団で異文化に触れる機会が増えました。とっても嬉しいです。「故郷」を中国語で歌うことは、発音が難しくて大変ですが、T さんに教えていただきながら練習しています。美しい発音です。T さん、ありがとうございます! これからもよろしくおねがいします。

「かたつむり」の歌の (つの) って? (やり) ってどこ?



『でんでんむしむし かたつむり
おまえの あたまは どこにある
つのだせ やりだせ めだまだせ』

子どものころ、「かたつむり」の歌をよく歌いました。かたつむりの世話もしましたが、改めて「つの? やり?」って深く考えたことがなかったように思います。そこで、また調べてみました。

「つの」は、かたつむりの頭から出ている触角の事。触角は、大触覚と小触覚が 2 本ずつ計 4 本あり、大触覚の先端に目がついています。小触覚には、嗅覚や味覚があるそうです。目がついていても、明暗のみわかる。かたつむりは、視力が良くないためぶつかって初めて触角を引っ込めるという動作になるそうです。

「やり」は、『恋矢 (れんし)』と呼ばれ一部のカタツムリが持っている器官だそうです。カタツムリの「やり」は、カタツムリの下側 (頭の下) にあり普段見ることができない。カタツムリが子孫を残そうとするときに、頭を上げて「やり」を出し、相手を確認し刺激するためのものだそうです。

また「恋矢 (れんし)」を相手に刺すことで、自分の精子受精率をたかめるが、刺されたカタツムリの寿命は、短くなるそうです。生きていくということは、大変なことなんですね!

梅雨の季節がこれから到来!

一生懸命生きているカタツムリにたくさん出会うでしょうね。そんな時、この歌を口ずさんでみたくなるかもしれませんね



連絡 7月の予定

7/3、7/10、7/17、7/31 の 19:00~21:00、3 階、視聴覚室にて練習。
7/24 のみ 2 階、講座室 1 にて練習。

いつでも見学にいらして下さい